

## 第52回ITER 機構職員募集説明会でのQ&A

### 1. 日時・場所

平成24年6月28日(木)-29日(金)

神戸国際会議場 (第9回核融合エネルギー連合講演会 展示会場)

### 2. 来訪者: 19名

### 3. 説明概要:

第9回核融合エネルギー連合講演会の展示エリアにおいて、来訪者に核融合、ITERなどに関する資料を配布し、ITER計画について説明するとともに、ITER機構職員募集および登録の案内を行った。(ITER計画管理グループ 上野、齋藤)

### 4. 主なQ&A

Q: ITER建設地のカダラッシュはどんなところですか？

A: イーター建設地のカダラッシュは、南仏プロバンス地方にあります。最寄りの国際空港は車で約1 時間半程度(約70 km)離れた、マルセイユ・プロバンス空港です。イーター建設サイトは、フランス原子力庁(CEA)のカダラッシュ研究センターに隣接しています。カダラッシュの近くの町としては、南西方向に40 kmほど離れたところにエクサンプロバンス(車(高速道路経由)で約45分程度)、また北方向に20 kmほど離れたところにマノスク(車で約25分程度)があります。

Q: イーター機構に採用された方々は、どこに住んでいるのですか？

A: イーター機構に採用された方々は、ほとんどエクサンプロバンスあるいはマノスクに住んでいます。エクサンプロバンスは人口13万人程度で、15世紀に大学が創設されたという歴史のある町です。また印象派の画家セザンヌが生まれ、生涯を通して活動した場所としても知られています。マノスクは人口3万人程度の比較的小さな町ですが、やはり歴史があります。

Q: イーター機構の職員募集はどの様に行われるのですか？

A: ITER機構の職員募集は、不定期にITER機構のホームページに掲載されます(<http://www.iter.org/jobs>)。このホームページ上で、現在募集中のポストやその職務に関する情報(Job Details)、募集のプロセスに関する説明などを見ることができます。募集されたポストの職務に求められる要件とご自分の経歴などを照らし合わせて、応募をご判断ください。

本島 ITER 機構長の講演にございましたとおり、本年は ITER 機構職員(任期5年)の更新時期に当たり、多くのポストが公募されるということです。

Q:ITER 機構職員応募方法、選考の流れについて具体的に教えてください。また、面接はどのように行われるのですか？

A:応募にあたっては、ITER機構ホームページ(<http://www.iter.org/jobs>)上のフォームにご自分の情報を入力し、ITER機構へ送信すれば手続きは完了します。

応募後、ITER 機構による書類審査に合格すると、次に ITER 機構が行う面接による審査を受けます。面接は、ITER 機構の複数の面接者とテレビ会議システムを用いて面接することになります。テレビ会議で面接を行うのは、世界中のどこからでも平等な条件で面接を受けられるようにするためです。

この面接審査に対する支援として、原子力機構が実施している登録制に加入していただきますと、模擬面接ビデオを閲覧することもできます。また面接審査の対象の方の希望により、面接のトレーニングも行っています。登録制への加入方法については、下記の URL をご覧ください。

[http://naka-www.jaea.go.jp/ITER/recruit/boshu\\_midashi1\\_information\\_system.html](http://naka-www.jaea.go.jp/ITER/recruit/boshu_midashi1_information_system.html)

以上



第 9 回核融合エネルギー連合講演会の展示エリアの様子